

妙法蓮華經。方便品。第二

爾時世尊。從三昧安詳而起。告舍利弗。諸佛智慧。甚深無量。其智慧

門。難解難入。一切聲聞。辟支佛。所不能知。所以者何。佛曾親近。

百千萬億。無數諸佛。盡行諸佛。無量道法。勇猛精進。名稱普聞。

成就甚深。未曾有法。隨宜所說。意趣難解。舍利弗。吾從成佛已來。

種種因緣。種種譬諭。廣演言教。無數方便。引導衆生。令離諸著。

所以者何。如來方便。知見波羅蜜。皆已具足。舍利弗。如來知見。廣大深

遠。無量無礙。力。無所畏。禪定。解脫。三昧。深入無際。成就一切。

未曾有法。舍利弗。如來能種種分別。巧說諸法。言辭柔軟。悅可衆心。

舍利弗。取要言之。無量無邊。未曾有法。佛悉成就。止。舍利弗。

不ふ須しゅ復ふ説せつ。所以しよい者しゃ何が。佛ぶつ所しよ成じやう就じゆ。第だい一いち希けう有う。難なん解げ之し法ぽう。唯ゆい佛ふつ與よ佛ふつ。乃ない能のう究く

 盡じん。諸しよ法ぽう實じつ相そう。所しよ謂い諸しよ法ぽう。如によ是ぜい相そう。如によ是ぜい性しやう。如によ是ぜい體たい。如によ是ぜい力りき。如によ是ぜい作さ。如によ是ぜい

 因いん。如によ是ぜい緣えん。如によ是ぜい果か。如によ是ぜい報ほう。如によ是ぜい本ほん末まつ究く竟じやう等とう。爾に時じ世せ尊そん。欲よく重じゆ宣う此せん義(しぎ)。

而説偈言

世せ雄お不ふ可か量りやう 諸しよ天てん及ぎ世ゆう人せ一い切つ衆さい生しゆ類じやう 無む能の知ち佛ぶつ者しゃ

 佛ぶつ力りき無む所しよ畏い 解げ脫だつ諸しよ三さん昧まい 及ぎ佛ぶつ諸しよ餘よ法ぽう 無む能の測しきり量りやう者しゃ

 本ほん從じゆ無む數じゆ佛ふつ 具ぐ足そく行ぎやう諸しよ道どう 甚じん深じん微み妙みやう法ぽう 難なん見けん難なん可か了りやう

 於お無む量りやう億おつ劫こう 行ぎやう此し諸しよ道どう已い 道どう場じやう得てく成じやう果かう 我が已い悉しつ知ち見けん

 如によ是ぜい大だい果か報ほう 種しゆ種じゆ性しやう相そう義ぎ 我が及ぎ十じゆ方ぽう佛ふつ 乃ない能の知ち是ぜい事じ

 是ぜい法ぽう不ふ可か示じ 言ごん辭じ相そう寂じやく滅めつ 諸しよ餘よ衆じゆ生じゆ類るい 無む有う能の得てく解げ

除諸菩薩衆 信力堅固者 諸佛弟子衆 曾供養諸佛
一切漏已盡 住是最後身 如是諸人等 其力所不堪
假使滿世間 皆如舍利弗 盡思共度量 不能測佛智
正使滿十方 皆如舍利弗 及餘諸弟子 亦滿十方刹
盡思共度量 亦復不能知 辟支佛利智 無漏最後身
亦滿十方界 其數如竹林 斯等共一心 於億無量劫
欲思佛實智 莫能知少分 新發意菩薩 供養無數佛
了達諸義趣 又能善說法 如稻麻竹葦 充滿十方刹
一心以妙智 於恆河沙劫 咸皆共思量 不能知佛智
不退諸菩薩 其數如恆沙 一心共思求 亦復不能知

うーこう(しゃり)ほつ むーろーふーしーぎー じんじんみーみょうほう がーこんいーぐーとく
 又告舍利弗 無漏不思議 甚深微妙法 我今已具得
 ゆいーがーちーぜーそう じつぼうぶつやくねん (しゃり)ほつとうちー しょぶつごーむーいー
 唯我知是相 十方佛亦然 舍利弗當知 諸佛語無異
 おーぶつしよ せつぼう とうしやうだいしんりき せーそんほうくーごー ようとうせつしんじつ
 於佛所說法 當生大信力 世尊法久後 要當說眞實
 こうしよしやうもんじゆ ぎゆうぐーえんがくじやう がーりよつだつくーばく たいとくねーはんしや
 告諸聲聞衆 及求緣覺乘 我令脫苦縛 遠得涅槃者
 ぶつちーほうべんりき じーいーさんじやうきやう しゆじやうしよしよちやく いんしーりやうとくしゆつ
 佛以方便力 示以三乘教 衆生處處著 引之令得出

にーじーだいしゆちゆう うーしよしやうもん ろーじんあーらーかん あーにやつきよつじんによとう せんにーひやくにん
 爾時大衆中 有諸聲聞 漏盡阿羅漢 阿若 憍陳如等 千二百人。

ぎゆうほつしやうもん びやくしーぶつしん (びく) にー (びく) にー うーばーそく うーばーいー かくさーぜーねん
 及發聲聞 辟支佛心 比丘 比丘尼 優婆塞 優婆夷 各作是念

こんじゃせーそん がーこーおんこん しょうたんほうべん にーさーぜーこん ぶつしよとくほう じんじんなげー うーしよこん
 今者世尊 何故慇懃 稱歎方便 而作是言 佛所得法 甚深難解 有所言

せつ いーしゆなんちー いっさいしやうもん びやくしーぶつ しよぶーのうぎゆう ぶつせついちげーだつきー がーとう
 說 意趣難知 一切聲聞 辟支佛 所不能及 佛說一解脫義 我等

やくとくしーほう とうおーねーはん にーこんふーちー ぜーぎーしよしゆ にーじー(しゃり)ほつ ちーしーしゆしんぎー
 亦得此法 到於涅槃 而今不知 是義所趣 爾時舍利弗 知四衆心疑。

じーやくみりりょう じーびやくぶつこん せーそん がーいんがーえん おんこんしやうたん じよぶつだいいちほうべん
自亦未了。而白佛言。世尊。何因何縁。慇懃稱歎。諸佛第一方便。

じんじんみーみよう なんげーしーほう がーじーしゃくらい みーぞうじゆうぶつ もんによぜーせつ こんじゃしーしゆ
甚深微妙。難解之法。我自昔來。未曾從佛。聞如是說。今者四衆。

げんかいうぎー ゆいがんせーそん ふーえんしーじー せーそんがーこー おんこんしやうたん じんじんみーみよう
咸皆有疑。唯願世尊。敷演斯事。世尊何故。慇懃稱歎。甚深微妙。

なんげーしーほう にーじー(しゃり)ほつ よくじゆうせん(しぎ) にーせつげーこん
難解之法。爾時舍利弗。欲重宣此義。而說偈言

えーにちだいしやうそん くーないせつぜーほう じーせつとくによぜー りきむーいーさんまい
慧日大聖尊 久乃說是法 自說得如是 力無畏三昧

ぜんじやうげーだつとつ ふーかーしーぎーほう どうじやうしよとくほう むーのうほつもんしや
禪定解脫等 不可思議法 道場所得法 無能發問者

がーいーなんかーしき やくむーのうもんしや むーもん にーじーせつ しやうたんしよぎよつとつ
我意難可測 亦無能問者 無問而自說 稱歎所行道

ちーえーじんみーみよう じよぶつしーしよとく むーろーしやーらん ぎゆうぐーねーはんしや
智慧甚微妙 諸佛之所得 無漏諸羅漢 及求涅槃者

こんかいだーぎーもつ ぶつがーこーせつぜー ごーぐーえんがくしや (びく) (びく) にー
今皆墮疑網 佛何故說是 其求緣覺者 比丘比丘尼

しよてんりゆうぎーじん ぎつけんたつばーとつ そうじーえーゆーよー せんこうりやうそくそん
諸天龍鬼神 及乾闥婆等 相視懷猶豫 瞻仰兩足尊

是事爲云何 願佛爲解說 於諸聲聞衆 佛說我第一

我今自於智 疑惑不能了 爲是究竟法 爲是所行道

佛口所生子 合掌瞻仰待 願出微妙音 時爲如實說

諸天龍神等 其數如恆沙 求佛諸菩薩 大數有八萬

又諸萬億國 轉輪聖王至 合掌以敬心 欲聞具足道

爾時佛告。舍利弗。止。止。不須復說。若說是事。一切世間。諸天及人。

皆當驚疑。舍利弗。重白佛言。世尊。唯願說之。唯願說之。所以者何。

是會無數。百千萬億。阿僧祇衆生。曾見諸佛。諸根猛利。智慧明了。

聞佛所說。則能敬信。爾時舍利弗。欲重宣此義。而說偈言

法王無上尊 唯說願勿慮 是會無量衆 有能敬信者

ぶつぷーしー(しゃり)ほつ にやくせつぜーじー いっさいせーけん てんにんあーしゆらー かいとうきようぎー
佛復止舍利弗。若說是事。一切世間。天人阿脩羅。皆當驚疑。增

じょうまんびく しょうついでいだいきよう にーじーせーそん じゅうせつげーこん
上慢比丘。將墜於大坑。爾時世尊。重說偈言

しーしーぶーしゆせつ がーほうみょうなんしー しよぞうじょうまんしや もんひつぶーきようしん
止止不須說 我法妙難思 諸增上慢者 聞必不敬信

にーじー(しゃり)ほつ じゅうびやくぶつこん せーそん ゆいがんせつしー ゆいがんせつしー こんしーえーちゆう
爾時舍利弗。重白佛言。世尊。唯願說之。唯願說之。今此會中。

にやがーとうびー ひやくせんまんノク せーせーいーぞう じゅうぶつじゆけー によしーにんとう ひつとうきようしん
如我等比。百千萬億。世世已曾。從佛受化。如此人等。必能敬信。

じょうやーあんノん たーしよにようやく にーじー(しゃり)ほつ よくじゅうせん(しぎ) にーせつげーこん
長夜安穩。多所饒益。爾時舍利弗。欲重宣此義。而說偈言

むーじょうりょうそくそん がんせつだいいつぼう がーいーぶつちようしー ゆいすいふんべつせつ
無上兩足尊 願說第一法 我為佛長子 唯垂分別說

ぜーえーむーりようしゆ のうきようしんしーほう ぶつちーぞうせーせー きようけーによぜーとう
是會無量衆 能敬信此法 佛已曾世世 教化如是等

かいいっしんがっしよう よくちようじゆぶつしー がーとうせんにーひやく ぎゅうよーぐーぶつしや
皆一心合掌 欲聽受佛語 我等千二百 及餘求佛者

がんにーしーしゆこー ゆいすいふんべつせつ ぜーとうもんしーほう そくしよつだいかんぎー
願為此衆故 唯垂分別說 是等聞此法 則生大歡喜

爾時世尊。告舍利弗。汝已殷勤三請。豈得不說。汝今諦聽。善思念之。

吾當為汝。分別解說。說此語時。會中有比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。

五千人等。即從座起。禮佛而退。所以者何。此輩罪根深重。及增上慢。

未得謂得。未證謂證。有如此失。是以不住。世尊默然。而不制止。

爾時佛告。舍利弗。我今此眾。無復枝葉。純有貞實。舍利弗。如

是增上慢人。退亦佳矣。汝今善聽。當為汝說。舍利弗言。唯然。世尊。

願樂欲聞。佛告舍利弗。如是妙法。諸佛如來。時乃說之。如優曇鉢華。

時一現耳。舍利弗。汝等當信。佛之所說。言不虛妄。舍利弗。諸佛

隨宣說法。意趣難解。所以者何。我以無數方便。種種因緣。譬諭言辭。

演說諸法。是法非思量分別。之所能解。唯有諸佛。乃能知之。所以者何。

諸佛世尊。唯以一大事因緣故。出現於世。舍利弗。云何名。諸佛世尊。
 唯以一大事因緣故。出現於世。諸佛世尊。欲令衆生。開佛知見。使
 得清淨故。出現於世。欲示衆生。佛知見故。出現於世。欲令衆生。
 悟佛知見故。出現於世。欲令衆生。入佛知見道故。出現於世。舍利
 弗。是爲諸佛。唯以一大事因緣故。出現於世。佛告舍利弗。諸佛如來。
 但教化菩薩。諸有所作。常爲一事。唯以佛之知見。示悟衆生。舍利弗。
 如來。但以一佛乘故。爲衆生說法。無有餘乘。若二若三。舍利弗。
 一切十方諸佛。法亦如是。舍利弗。過去諸佛。以無量無數方便。種種
 因緣。譬諭言辭。而爲衆生。演說諸法。是法皆爲。一佛乘故。是諸衆生。
 從諸佛聞法。究竟皆得。一切種智。舍利弗。未來諸佛。當出於世。

やくいむりよう 亦以無量。 無數方便。 種種因緣。 譬諭言辭。 而為衆生。 演說諸法。

ぜいほうかいいー 是法皆為。 一佛乘故。 是諸衆生。 從佛聞法。 究竟皆得。 一切種智。

(しやり)ほつ 舍利弗。 現在十方。 無量百千萬億。 佛土中。 諸佛世尊。 多所饒益。

あんらくしゆじよう 安樂衆生。 是諸佛。 亦以無量。 無數方便。 種種因緣。 譬諭言辭。 而為衆

じよう えんぜつしよほう 生。 演說諸法。 是法皆為。 一佛乘故。 是諸衆生。 從佛聞法。 究竟皆得。

いっさいしゆちー 一切種智。 舍利弗。 是諸佛。 但教化菩薩。 欲以佛之知見。 示衆生故。

よくいぶつしーちけん 欲以佛之知見。 悟衆生故。 欲令衆生。 入佛知見道故。 舍利弗。 我

こんやくばーによぜー 今亦復如是。 知諸衆生。 有種種欲。 深心所著。 隨其本性。 以種種因緣。

ひーゆーこんじー 譬諭言辭。 方便力故。 而為說法。 舍利弗。 如此皆為。 得一佛乘。 一

さいしゆちーこー 切種智故。 舍利弗。 十方世界中。 尚無二乘。 何況有三。 舍利弗。

諸佛出於。五濁惡世。所謂劫濁。煩惱濁。衆生濁。見濁。命濁。
如是。舍利弗。劫濁亂時。衆生垢重。慳貪嫉妬。成就諸不善根故。
諸佛以方便力。於一佛乘。分別說三。舍利弗。若我弟子。自謂阿羅漢。
辟支佛者。不聞不知。諸佛如來。但教化菩薩事。此非佛弟子。非阿羅漢。
非辟支佛。又舍利弗。是諸比丘。比丘尼。自謂已得。阿羅漢。是最後身。
究竟涅槃。便不復志求。阿耨多羅三藐三菩提。當知此輩。皆是增上慢
人。所以者何。若有比丘。實得阿羅漢。若不信此法。無有是處。除
佛滅度後。現前無佛。所以者何。佛滅度後。如是等經。受持讀誦。解其義
者。是人難得。若遇餘佛。於此法中。便得決了。舍利弗。汝等當。
一心信解。受持佛語。諸佛如來。言無虛妄。無有餘乘。唯一佛乘。

爾時世尊。欲重宣此義。而說偈言

比丘比丘尼 有懷增上慢 優婆塞我慢 優婆夷不信
 如是四衆等 其數有五千 不自見其過 於戒有缺漏
 護惜其瑕疵 是小智已出 衆中之糟糠 佛威德故去
 斯人眇福德 不堪受是法 此衆無枝葉 唯有諸貞實
 (しやり) ほうぜんちやう しょぶつしよとくほう むりやうほうべんりき にーいしゆじやうせつ
 舍利弗善聽 諸佛所得法 無量方便力 而爲衆生說
 衆生心所念 種種所行道 若干諸欲性 先世善惡業
 佛悉知是已 以諸緣譬諭 言辭方便力 令一切歡喜
 わくせつしゆたらー かーだーぎゆうほんじー ほんしやうみーぞううー やくせつとーいんねん
 或說脩多羅 伽陀及本事 本生未曾有 亦說於因緣
 ひーゆーびやうぎーやー うーばーだいしやきやう どうんぎぎやうじしやうほう とんぢやくおーしやうじー
 譬諭并祇夜 優波提舍經 鈍根樂小法 貪著於生死

おーしよむーりようぶつ ぶーぎようじんみようどう しゅくーしよのうらん いーぜーせつ ねーはん
 於諸無量佛 不行深妙道 衆苦所惱亂 爲是說涅槃
 がーせつぜーほうべん りようとくにゆうぶつてー みーぞうせつによとう とうとくじようぶつどう
 我設是方便 令得人佛慧 未曾說汝等 當得成佛道
 しょういーみーぞうせつ せつじーみーしーこー こんしようぜーごーじー けつじようせつだいじよう
 所以未曾說 說時未至故 今正是其時 決定說大乘
 がーしーくーぶーほう ずいじゆんしゅじようせつにゆうだいじよういーほん いーこーせつぜーきよう
 我此九部法 隨順衆生說 入大乘爲本 以故說是經
 うーぶつしーしんじよう にゆうなんやくりーこん むーりようしよぶつしよ にーぎようじんみようどう
 有佛子心淨 柔軟亦利根 無量諸佛所 而行深妙道
 いーしーしよぶつしー せつぜーだいじようきよう がーきーによぜーにん らいせーじようぶつどう
 爲此諸佛子 說是大乘經 我記如是人 來世成佛道
 いーじんしんねんぶつ しゅじーじようかいこー しーとうもんとくぶつ だいきーじゅうへんしん
 以深心念佛 修持淨戒故 此等聞得佛 大喜充徧身
 ぶつちーひーしんぎよう こーいーせつだいじようしようもんによくぼーさつ もんがーしよせつぼう
 佛知彼心行 故爲說大乘 聲聞若菩薩 聞我所說法
 ないしーおーいちげー かいじようぶつむーぎー じつぼうぶつどーちゆう ゆいうーいちじようほう
 乃至於一偈 皆成佛無疑 十方佛土中 唯有一乘法
 むーにーやくむーさん じよぶつほうべんせつ たん二けーみようじー いんどうおーしゅじよう
 無二亦無三 除佛方便說 但以假名字 引導於衆生

説佛智慧故諸佛出於世唯此一事實餘二則非眞
終不以小乘濟度於衆生佛自住大乘如其所得法
定慧力莊嚴以此度衆生自證無上道大乘平等法
若以小乘法乃至於一人我則墮慳貪此事爲不可
若人信歸佛如來不欺誑亦無貪嫉意斷諸法中惡
故佛於十方而獨無所畏我以相嚴身光明照世間
無量衆所尊爲說實相印舍利佛當知我本立誓願
欲令一切衆如我等無異如我昔所願今者已滿足
化一切衆生皆令人入佛道若我遇衆生盡教以佛道
無智者錯亂迷惑不受教我知此衆生未曾修善本

けんぢやくおーごーよく ちーあいこーしようのう いーしよよくいんねん ついだーさんナくどう
堅著於五欲 癡愛故生惱 以諸欲因緣 墜墮三惡道
りんねーろくしゆちゆう びーじゆしよくーどく じめたいしーみぎよう せーせーじようぞうちよう
輪迴六趣中 備受諸苦毒 受胎之微形 世世常增長
はくとくしよふくにん しゆくーしよ ひつぱくにゆうじゃけんちゆうりん にやくうーにやくむーとう
薄德少福人 衆苦所逼迫 入邪見稠林 若有若無等
えーしーしーしよけん ぐーそくろくじゆうにー じんぢャッこーもうほう けんじゆふーかーしや
依止此諸見 具足六十二 深著虛妄法 堅受不可捨
がーまんじーこうこう てんこくしんぶーじつ おーせんまんノッこう ふーもんぶつみようじー
我慢自矜高 諂曲心不實 於千萬億劫 不聞佛名字
やくふーもんしようぼう によぜーにんなんど ぜーこー(しゃり)ほう がーいーせつほうべん
亦不聞正法 如是人難度 是故舍利弗 我爲設方便
せつしよじんくーどう じーしーいーねーはん がーすいせつねーはん ぜーやくひーしんめつ
說諸盡苦道 示之以涅槃 我雖說涅槃 是亦非眞滅
しよほうじゆうほんらい じようじーじゃくめつそう ぶッしーぎようどういー らいせーとくさーぶつ
諸法從本來 常自寂滅相 佛子行道已 來世得作佛
がーうーほうべんりき かいじーさんじようほう いッさいしよせーそん かいせついちじようどう
我有方便力 開示三乘法 一切諸世尊 皆說一乘道
こんしーしよだいしゆ かいおうじよぎーわく しよぶつこーむーいー ゆいいちむーにーじよう
今此諸大衆 皆應除疑惑 諸佛語無異 唯一無二乘

過去無數劫 無量滅度佛 百千萬億種 其數不可量
 如是諸世尊 種種緣譬論 無數方便力 演說諸法相
 是諸世尊等 皆說一乘法 化無量衆生 令人於佛道
 又諸大聖主 知一切世間 天人群众類 深心之所欲
 更以異方便 助顯第一義 若有衆生類 值諸過去佛
 若聞法布施 或持戒忍辱 精進禪智等 種種修福德
 如是諸人等 皆已成佛道 諸佛滅度已 若人善輒心
 如是諸衆生 皆已成佛道 諸佛滅度已 供養舍利者
 起萬億種塔 金銀及頗黎 碑磔與碼碯 玫瑰瑠璃珠
 清淨廣嚴飾 莊校於諸塔 或有起石廟 梅檀及沈水

もくみつびようよざい
 木檀并餘材 甌瓦泥土等 若於曠野中 積土成佛廟
 ないしーどうじーけー じゅしゃいーぶつ とう によぜーしよ にとん とう かいいーじようぶつどう
 乃至童子戲 聚沙為佛塔 如是諸人等 皆已成佛道
 にやくにんいーぶつこー こんりゆうしよ ぎようぞう こくちやうじようしゆぞう かいいーじようぶつどう
 若人為佛故 建立諸形像 刻彫成衆相 皆已成佛道
 わくいーしつぽつじよつ ちゆうじやくしやくびやくどう びやくろくぎゆうえんじやく てつもくぎゆうよざい
 或以七寶成 鍤鉞赤白銅 白鐵及鉛錫 鐵木及與泥
 わくいーきようしつぷー こん じき さー ぶつ ぞう によぜーしよ にとん とう かいいーじようぶつどう
 或以膠漆布 嚴飾作佛像 如是諸人等 皆已成佛道
 さいえーさーぶつぞう ひやくふくししようこんぞう じーさーにやくしーにん かいいーじようぶつどう
 綵畫作佛像 百福莊嚴相 自作若使人 皆已成佛道
 ないしーどうじーけー にかくそうもくぎゆうひつ わくいーしーそう とう にーえーさーぶつぞう
 乃至童子戲 若艸木及筆 或以指爪甲 而畫作佛像
 によぜーしよ にとん ぜんぜん しゃつくーどく ぐーそくだいひーしん かいいーじようぶつどう
 如是諸人等 漸漸積功德 具足大悲心 皆已成佛道
 たんけーしよぼーさつ どーだつむーりようしゆ にかくにんノーとうみよう ほつぞうぎゆうえーぞう
 但化諸菩薩 度脫無量衆 若人於塔廟 寶像及畫像
 いーけーこうばんがい きようしん にーくーよう にかくしーにんさーがく きゃつくーすいかくばい
 以華香旛蓋 敬心而供養 若使人作樂 擊鼓吹角貝

しようちちぎんくうこう
簫笛琴笙篳 琵琶鐃銅鈸 如是衆妙音 盡持以供養
わくいーかんぎーしん かーばいじゆ ぶつとく ないしーいッしよおん かいーいーじよぶつどう
或以歡喜心 歌頌頌佛德 乃至一小音 皆已成佛道
にやくにんさんらんしん ないしーいーいッけーくーようおーえーぞう ぜんけんむーしゆぶつ
若人散亂心 乃至以一華 供養於畫像 漸見無數佛
わくうーにんらいはい わくぶーたんがッしよ ないしーこーいッしゆ わくぶーしようていずー
或有人禮拜 或復但合掌 乃至舉一手 或復小低頭
いーしーくーようぞう ぜんけんむーりよぶつ じーじよむーじよぶつ こうどーむーしゆしゆ
以此供養像 漸見無量佛 自成無上道 廣度無數衆
にゆうむーよーねーはん によしんじんかーめつ にやくにんさんらんしん にゆうおーとうみようちゆう
入無餘涅槃 如薪盡火滅 若人散亂心 入於塔廟中
いッしよつなーむーぶつ かいーいーじよぶつどう おーしよかーこーぶつ げんざい わくめつこー
一稱南無佛 皆已成佛道 於諸過去佛 現在或滅後
にやくうーもんぜーほう かいーいーじよぶつどう みーらいしよせーそん こーしゆむーうーりよ
若有聞是法 皆已成佛道 未來諸世尊 其數無有量
ぜーしよ によらいとう やくほうべんせつぼう いッさいしよ によらい いーむーりようほうべん
是諸如來等 亦方便說法 一切諸如來 以無量方便
どーだッしよしゆじよ につぶつむーろーちー にやくうーもんほうしや むーいちぶーじよぶつ
度脫諸衆生 入佛無漏智 若有聞法者 無一不成佛

諸佛本誓願 我所行佛道 普欲令衆生 亦同得此道
 未來世諸佛 雖說百千億 無數諸法門 其實爲一乘
 諸佛兩足尊 知法常無性 佛種從緣起 是故說一乘
 是法住法位 世間相常住 於道場知己 導師方便說
 天人所供養 現在十方佛 其數如恆沙 出現於世間
 安穩衆生故 亦說如是法 知第一寂滅 以方便力故
 雖示種種道 其實爲佛乘 知衆生諸行 深心之所念
 過去所習業 欲性精進力 及諸根利鈍 以種種因緣
 譬諭亦言辭 隨應方便說 今我亦如是 安穩衆生故
 以種種法門 宣示於佛道 我以智慧力 知衆生性欲

ほうべんせつしよほう かいりょうとつかんぎー (しゃり) ほつとうちー がーいーぶつげんかん
方便説諸法 皆令得歡喜 舍利弗當知 我以佛眼觀
けんろくどうしゆじよう びんぐうむー ぶくえー にっしょうじーけんどう そうぞつくーふーだん
見六道衆生 貧窮無福慧 人生 死險道 相續苦不斷
じんぢやくおーごーよく によみょうごーあいみー いーとんないじーへい もうみょうむーしよけん
深著於五欲 如犛牛愛尾 以貪愛自蔽 盲瞶無所見
ふーぐーだいせいぶつ ぎゅうよーだんくーほう じんにゆうしよじゃけん いーくーよくしゃくー
不求大勢佛 及與斷苦法 深入諸邪見 以苦欲捨苦
いーぜーしゆじようこー にーきーだいひーしん がーしーざーどうじよう かんじゆやつきよつぎよ
爲是衆生故 而起大悲心 我始坐道場 觀樹亦經行
おーさんしちにच्चゆう しーゆいによぜーじー がーしよとくちーえー みーみょうさいだいいち
於三七日中 思惟如是事 我所得智慧 微妙最第一
しゆじようじよこんだん ぢやくらくちーしよまう によしーしーとうるい うんがーにーかーどー
衆生諸根鈍 著樂癡所盲 如斯之等類 云何而可度
にーじーしよ ぼんノウ ぎつしよてんたいしやく ーせーしーてんノウ ぎゅうだいじーざいてん
爾時諸梵王 及諸天帝釋 護世四天王 及大自在天
びょうよーしよてんじゆ けんぞくひやくせんまん くーぎょうがっしようらい しようがーてんぼうりん
并餘諸天衆 眷屬百千萬 恭敬合掌禮 請我轉法輪
がーそくじーしーゆい にかくたんさんぶつじよう しゆじよつもつざいくー ぶーのうしんぜーほう
我卽自思惟 若但讚佛乘 衆生沒在苦 不能信是法

破法不信故墜於三惡道我寧不說法疾入於涅槃
尋念過去佛所行方便力我今所得道亦應說三乘
作是思惟時十方佛皆現梵音慰諭我善哉釋迦文
第一之導師得是無上法隨諸一切佛而用方便力
我等亦皆得最妙第一法爲諸衆生類分別說三乘
少智樂小法不自信作佛是故以方便分別說諸果
雖復說三乘但爲教菩薩舍利弗當知我聞聖師子
深淨微妙音喜稱南無佛復作如是念我出濁惡世
如諸佛所說我亦隨順行思惟是事已卽趣波羅奈
諸法寂滅相不可以言宣以方便力故爲五比丘說

ぜーみようてんぼうりん 是名轉法輪 便有涅槃音 及以阿羅漢 法僧差別名

じゆうくーおんこうらい 從久遠劫來 讚示涅槃法 生死苦永盡 我常如是說

(しやり) ほつとうちー 舍利弗當知 我見佛子等 志求佛道者 無量千萬億

げんニーくーぎようしん 咸以恭敬心 皆來至佛所 曾從諸佛聞 方便所說法

がーそくさーぜーねん 我卽作是念 如來所以出 爲說佛慧故 今正是其時

(しやり) ほつとうちー 舍利弗當知 鈍根小智人 著相憍慢者 不能信是法

こんがーきーむーいー 今我喜無畏 於諸菩薩中 正直捨方便 但說無上道

ぼーさつもんぜーほう 菩薩聞是法 疑網皆已除 千二百羅漢 悉亦當作佛

によさんぜーしよぶつ 如三世諸佛 說法之儀式 我今亦如是 說無分別法

しよぶつニつしゆつせー 諸佛興出世 縣遠值遇難 正使出于世 說是法復難

むりょうむしゅこう もんぜいほうやくなん のうちよつぜいほうしや しーにんやくぶーなん
無量無數劫 聞是法亦難 能聽是法者 斯人亦復難
ひーによーどんげー いっさいかいあいぎよう てんにんしよけーうー じーじーないいっしゅつ
譬如優曇華 一切皆愛樂 天人所希有 時時乃一出
もんぼうかんぎーさん ないしーほついちごん そくいーいーくーよう いっさいさんぜーぶつ
聞法歡喜讚 乃至發一言 則爲已供養 一切三世佛
ぜーにんじんけーうー かーおーうーどんげー によとうもつーぎー がーいーしよほうおう
是人甚希有 過於優曇華 汝等勿有疑 我爲諸法王
ふーごうしよだいしゅ たんーいちじょうどう きょうけーしよぼーさつ むーしよもんてーしー
普告諸大衆 但以一乘道 教化諸菩薩 無聲聞弟子
によとう(しゃり)ほつ しよもんぎゅうぼーさつ とうちーぜーみょうほう しよぶッしーひーよう
汝等舍利弗 聲聞及菩薩 當知是妙法 諸佛之祕要
いーごぢやくあくせー たんぎよつぢやくしよよく によぜーとうしゅじょう じゅうふーべーぶつどう
以五濁惡世 但樂著諸欲 如是等衆生 終不求佛道
とうらいせーあくにん もんぶつせついちじょう めいわくふーしんじゅ はーほうだーあくどう
當來世惡人 聞佛說一乘 迷惑不信受 破法墮惡道
うーざんぎーしよじょうしーべーぶつどうしや とういーによぜーとう こうざんいちじょうどう
有慙愧清淨 志求佛道者 當爲如是等 廣讚一乘道
(しゃり) ほつとうちー しよぶつほうによぜー いまんノくほうべん ずいぎーにーせつほう
舍利弗當知 諸佛法如是 以萬億方便 隨宜而說法

其こ不ふ習し學ゆ者う 不ふ能の曉う了き此よ 汝に等よ既う已き知い 諸し佛よ世ぶ之せ師し
隨ず宜い方ほう便べん事じ 無む復ふ諸しよ疑ぎ惑わく 心しん生しょう大だい歡かん喜ぎ 自じ知ち當とう作さ佛ぶつ

妙みよ法ほう蓮れん華げ經き卷よう第かん一だい